

トヨタ純正

マッドガード

取付要領書

このたびは、トヨタ純正「マッドガード」をお買い上げいただきありがとうございます。
本書は、「マッドガード」の取り付け要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

品番

08414-26110	素地品
08414-26130	塗装品

構成部品

No.	品名	品番	個数
①	フロントマッドガードRH	—	1
②	フロントマッドガードLH	—	1
③	リヤマッドガードRH	—	1
④	リヤマッドガードLH	—	1
⑤	ボルト (M6×16mm)	90109-06334	4
⑥	スクリュー (M6×20mm)	90159-60498	8
⑦	グロメット(黄色)	90189-06188	4
⑧	リテーナA	53867-26020	2
⑨	リテーナB	76924-26050	2
⑩	リテーナC	53867-26040	4
⑪	グロメット(黒色)	90189-06236	4

補給品番

素地品番	塗装品番	品名	構成部品
08414-26111	08414-26131	マッドガードFR RH	①、⑤(2個)、⑧(1個)、⑨(1個)
08414-26112	08414-26132	マッドガードFR LH	②、⑤(2個)、⑧(1個)、⑨(1個)
08414-26113	08414-26133	マッドガードRR RH	③、⑥(4個)、⑦(2個)、⑩(2個)、⑪(2個)
08414-26114	08414-26134	マッドガードRR LH	④、⑥(4個)、⑦(2個)、⑩(2個)、⑪(2個)

トヨタ自動車株式会社

取付上の注意事項

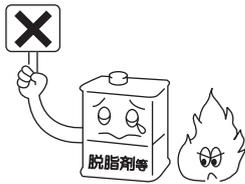
この取付要領書では安全な作業をしていただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています

- 注意** ……注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷するなどの恐れがあります
- アドバイス** ……スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています

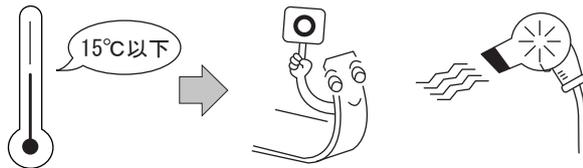
車両部品の取りはずしに際して、タッピングスクリューやボルト・ナット類の紛失や混乱がないように部品毎に整理して、復元する際間違えないように配慮してください。また、部品に傷をつけたりしないように取り扱いに注意して作業を行ってください。

取り付ける前に

- 車両部品の脱着および車両へのマッドガードの取り付け時の傷付き防止のため、作業前にビニールシートを準備して、取り付け作業は必ずビニールシートの上で行ってください。
また、取り付け作業時には、車両部品に傷を付けないよう充分注意してください。
- マッドガードの取り付け面を脱脂剤等を使用して拭いてください。その際、火気を近づけないよう充分な注意をしてください。

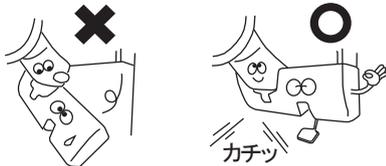


- 外気温度が15°C以下の場合は両面テープの接着力が低下しますので、接着テープおよび取り付け面をドライヤー等で暖めて取り付けてください。



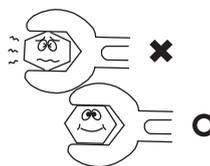
取り付け完了後は

- 取り外した車両部品は確実に復元する



部品の取り付けは

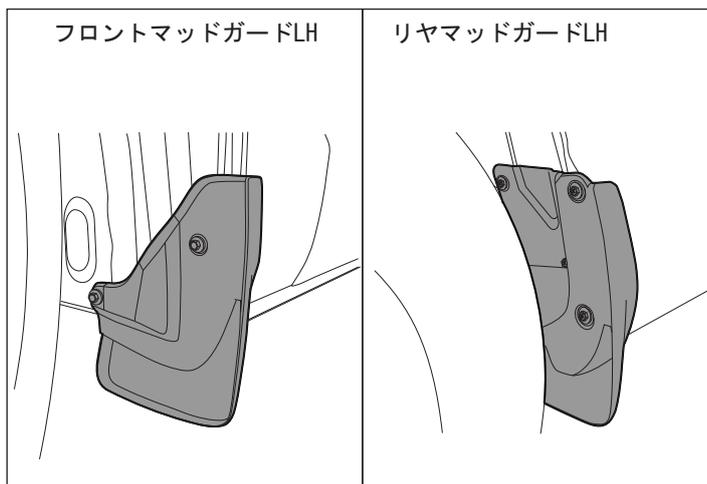
- 寸法にあった工具を使う



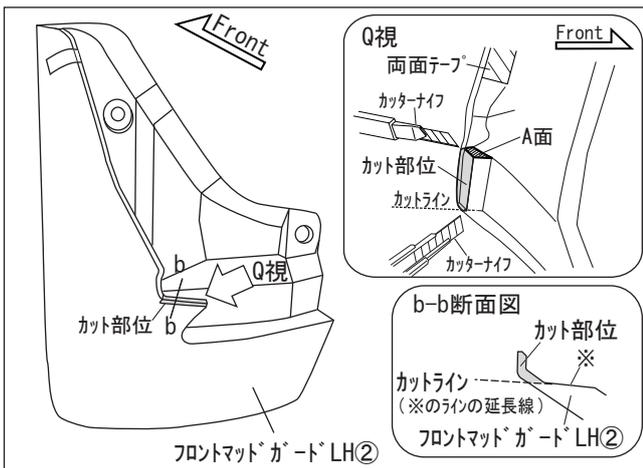
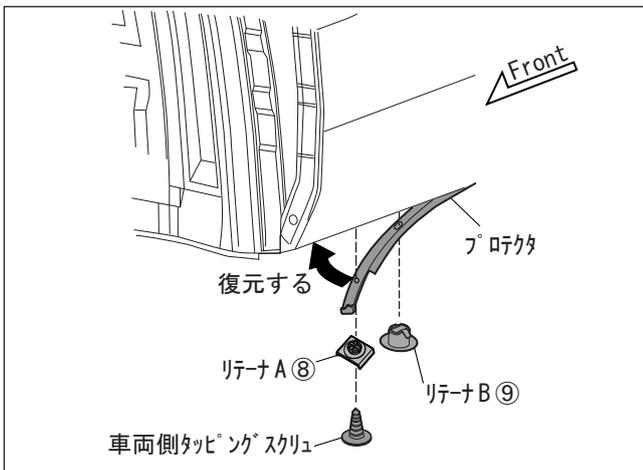
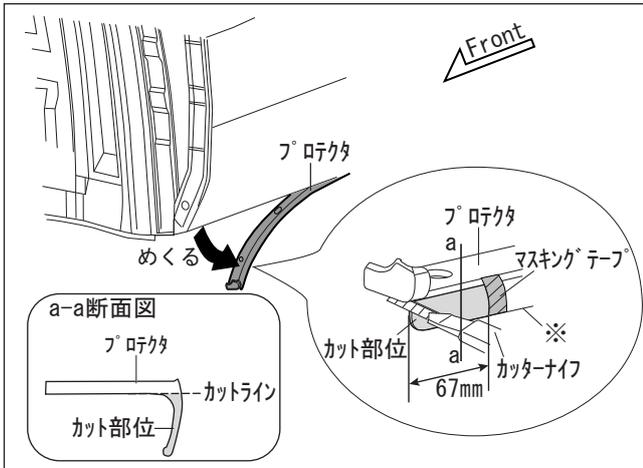
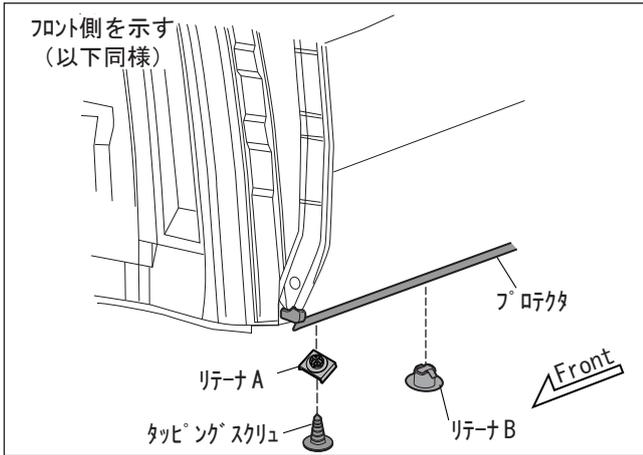
取付に必要な工具等

- ・一般工具、ビニールシート、マスキングテープ、カッターナイフ、スケール、ホワイトマーカー、ケガキ針、ラジオペンチ、防錆剤、脱脂剤等、ケプラー手袋、ウエス、ニッパー、ドライヤー（外気温が15°C以下の場合）

取付概要



取付要領



本書は車両左側用を取り付ける場合の取付要領を記載します。車両右側用を取り付ける場合は対称に同様の作業を行ってください。

フロントマッドガードの取り付け

1. 運転席に座り、ステアリングを左側に切りタイヤをまわす。
- <2. ~10. はスライドドア下側のロッカーパネルにプロテクタが付いている場合のみ>
2. ロッカーパネルに取り付けてあるプロテクタのタッピングスクリュー(1個)をはずし、リテーナA(1個)、リテーナB(1個)をはずす。

⚠ 注意

取りはずしたタッピングスクリューは、プロテクタを復元する際に必要になりますので、大切に保管してください。

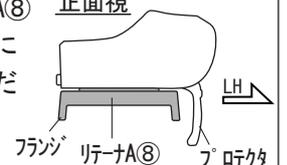
⚠ 注意

取りはずしたリテーナA・Bは再使用しません。

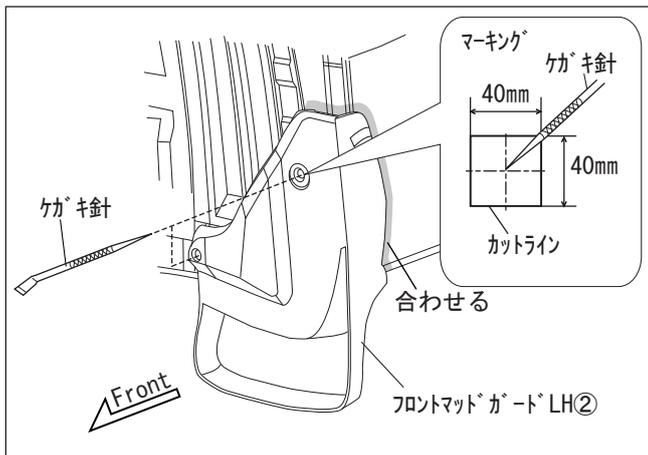
3. 図に従い、プロテクタを下側にめくる。
4. 図示寸法の位置に、図中※で示すプロテクタのラインに垂直になるようにマスクングテープ(1箇所)を貼り付ける。
5. a-a断面図に示すカットラインに沿って、プロテクタの前側から貼り付けたマスクングテープの位置まで、カッターナイフでカットする。
6. 貼り付けたマスクングテープの前端に沿って、プロテクタの下側から 5. でカットした位置までカッターナイフでカットし、カット部位を取り除く。
7. マスクングテープを剥がし、カットしたプロテクタをロッカーパネルへ車両側タッピングスクリュー(1個)、リテーナA⑧(1個)およびリテーナB⑨(1個)にて復元する。

⚠ 注意

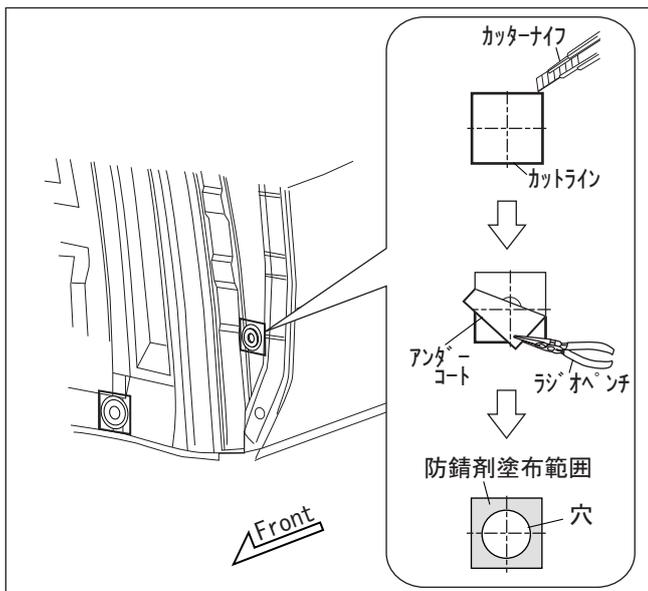
- ・リテーナA⑧・B⑨は同梱品を使用してください。
- ・リテーナA⑧は、リテーナA⑧ 正面視のフランジが車両横方向になるように取り付けてください。



8. フロントマッドガードLH②を、b-b断面図に示すカットラインに沿ってQ視に示すA面まで、横方向にカッターナイフでカットする。
9. フロントマッドガードLH②をQ視に示すA面に沿って 8. でカットした位置まで、縦方向にカッターナイフでカットする。
10. カットした部位を取り除く。



11. フロントマッドガードLH②をフェンダーパネルに合わせてセットし、図に示す穴(1箇所)の中心をケガキ針にてマーキングする。
12. フロントマッドガードLH②をはずし、マーキング(1箇所)を中心にホワイトマーカーで□40mmのカットラインを引く。



13. カットライン(1箇所)をカッターナイフでカットし、カットした部分のアンダーコート(裏側の銀色シールを含む)をラジオペンチではさみ、剥がす。

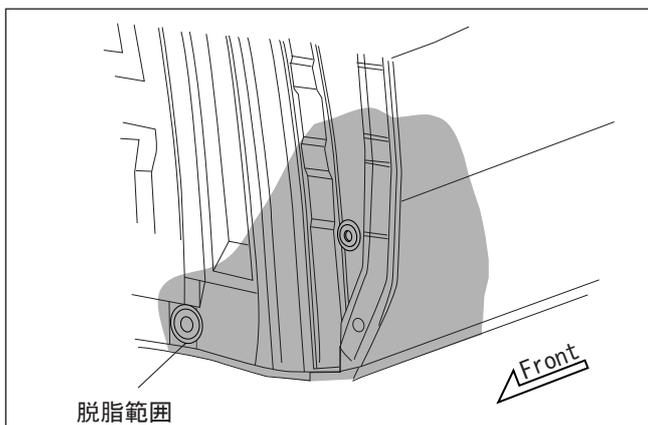
⚠ 注意

アンダーコートをカッターナイフでカットする際、ボデー側を傷付けないように十分注意してください。

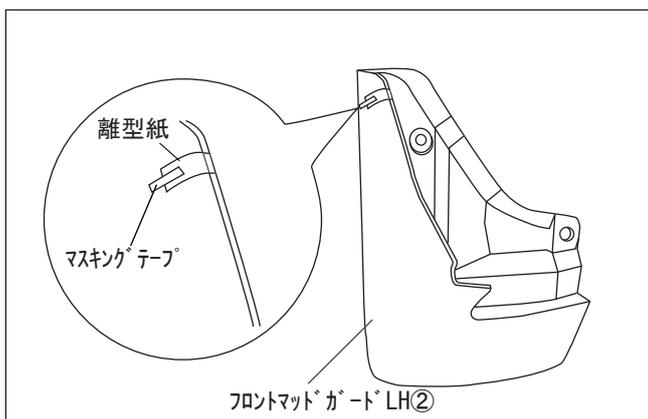
14. カッターナイフでカットしたボデー側に防錆剤を塗布(1箇所)する。

⚠ 注意

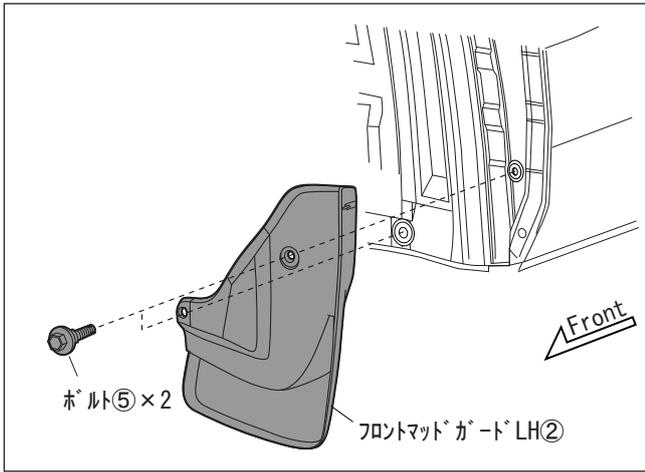
防錆剤が完全に乾いてから、次の作業を行ってください。



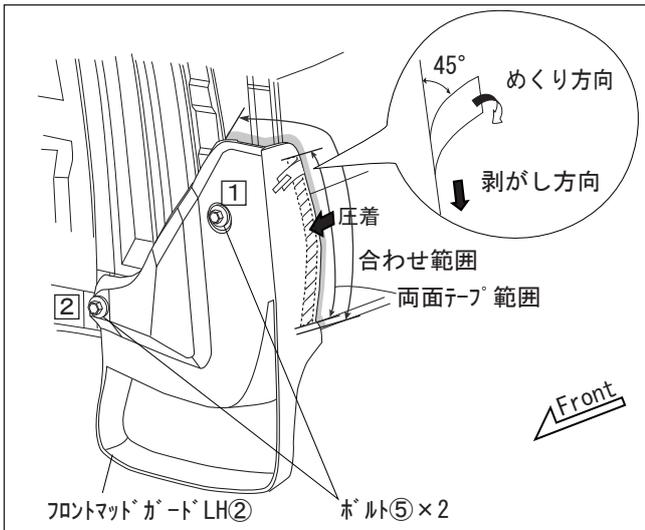
15. フロントマッドガードLH②の取り付け範囲を脱脂剤等を使用し、脱脂する。



16. フロントマッドガードLH②裏面の両面テープの離型紙(1箇所)を30mm程度めくり、フロントマッドガードLH②の表面にマスキングテープで固定する。



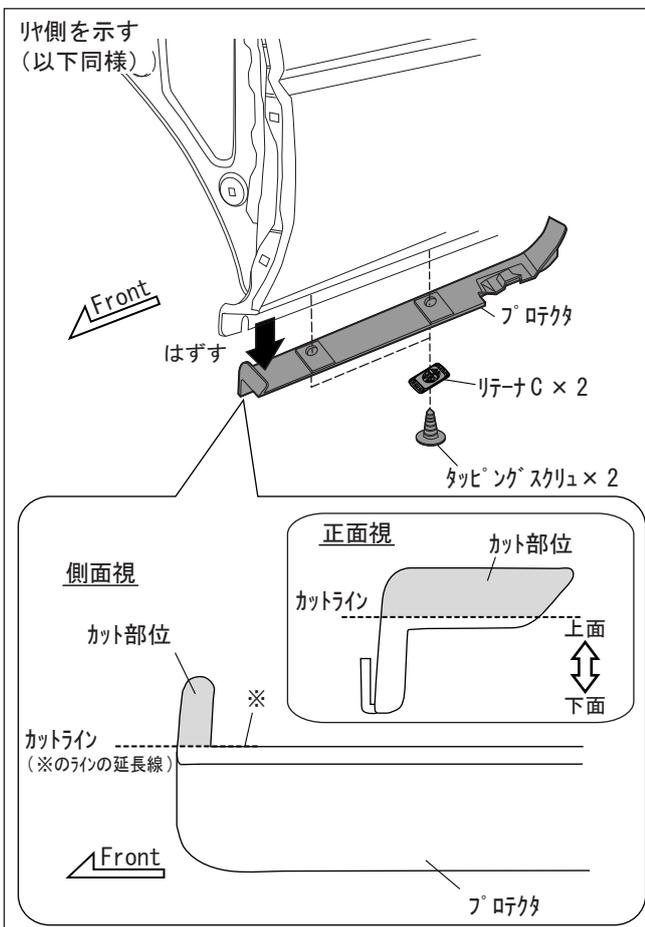
17. 図に従い、フロントマッドガードLH②をフェンダーパネルの穴に合わせ、ボルト⑤(2個)で仮止めする。



18. フェンダーパネルとフロントマッドガードLH②を合わせ、図示合わせ範囲に隙間がないか確認してから、フロントマッドガードLH②の離型紙(1箇所)を、左図の様に角度を保ち、矢印方向にめくりながら剥がし、両面テープをフェンダーパネルに49N{5kgf}以上で圧着する。

注意
フェンダーパネルとフロントマッドガードLH②の合わせ範囲に隙間ができないように作業を行ってください。

19. 仮止め状態のボルト⑤(2個)を図に示す①、②の順で本締めする。



リアマッドガードの取り付け

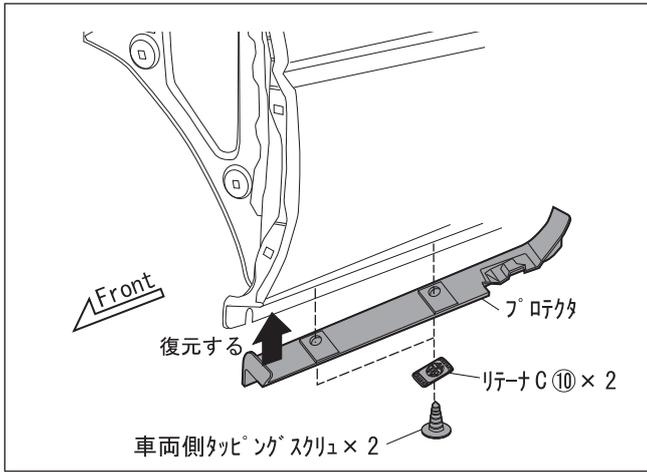
<1.~6.はクォータパネル下側のロッカーパネルにプロテクタが付いている場合のみ>

1. ロッカーパネルに取り付けてあるプロテクタのタッピングスクリュー(2個)、リテーナC(2個)をはずし、プロテクタをはずす。

注意
取りはずしたタッピングスクリューは、プロテクタを復元する際に必要になりますので、大切に保管してください。

注意
取りはずしたリテーナCは再使用しません。

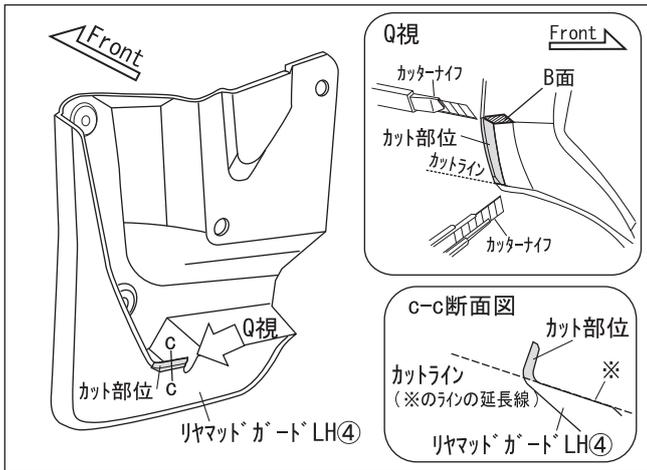
2. 図示カットラインに沿って、ニッパーを使用し、プロテクタをカットする。



3. カットしたプロテクタをロッカーパネルに車両側タッピングスクリュー(2個)、リテーナC⑩(2個)にて復元する。

⚠ 注意

リテーナC⑩は同梱品を使用してください。



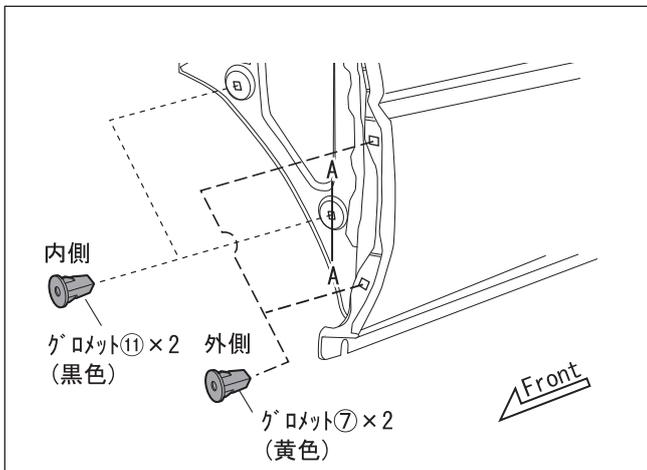
4. リヤマットガードLH④を、c-c断面図に示すカットラインに沿ってQ視に示すB面まで、横方向にカッターナイフでカットする。
5. リヤマットガードLH④をQ視に示すB面に沿って4.でカットした位置まで、縦方向にカッターナイフでカットする。
6. カットした部位を取り除く。

<7. はリヤライナーが付いている場合のみ>

7. ホイルハウスに取り付けてあるリヤライナーのスクリュー(2個)をはずし、グロメット(2個)をはずす。

⚠ 注意

取りはずしたスクリュー、グロメットは再使用しません。



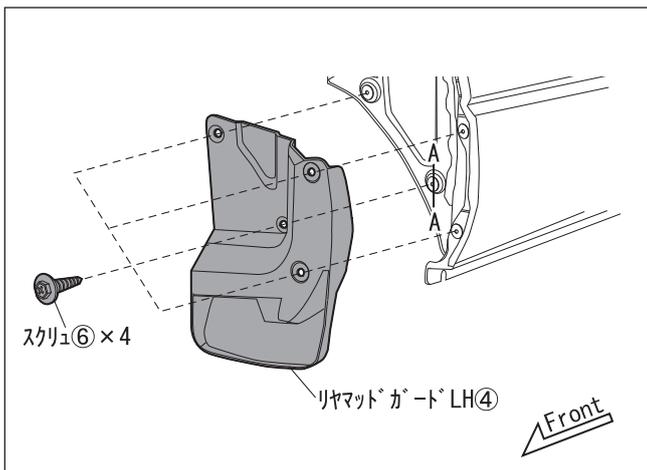
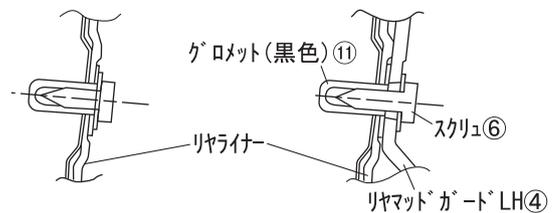
8. クォータパネルのアーチ部にグロメット(黄色)⑦(2個)、グロメット(黒色)⑪(2個)を車両パネルの取り付け穴に取り付ける。

⚠ 注意

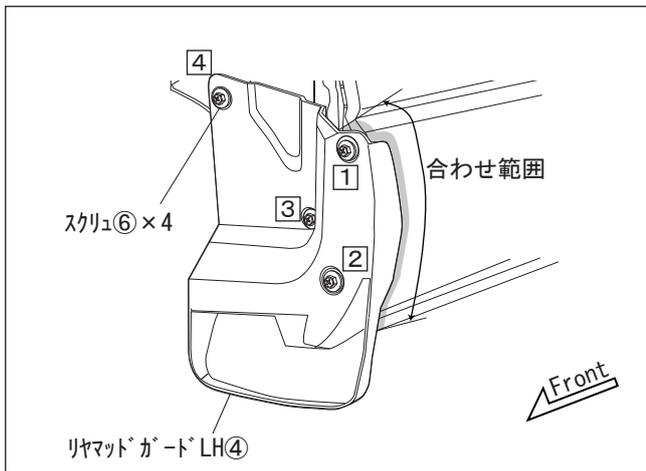
リヤライナー付きの場合は、リヤライナーと車両パネルの取り付け穴(内側2ヶ所)にグロメット(黒色)⑪を取り付けてください。

A-A断面図

マットガード取り付け前 マットガード取り付け後



9. リヤマットガードLH④をクォータパネルの穴に合わせ、スクリュー⑥(4個)で仮止めする。



10. 図示合わせ範囲に隙間がないか確認してから、仮止め状態のスクリュ⑥(4個)を図に示す①～④の順で本締めする。

取付完了後の点検・注意事項

1. マッドガードがボルト類にて車両に確実に固定されているか点検する。
2. 取り付けの際、マッドガードおよび車両部品に傷を付けていないか点検する。

